

もっちゃん

「もっちゃん。」

これは、ぼくが弟のもときにつけたよびかたです。それから、みんなもっちゃんと言ふようになりました。

ぼくは、前から兄弟がほしかつたので、もっちゃんが生まれた時は、すぐくうれしかつたです。だから、赤ちゃんの時には、だっこをしたり、ミルクをあげたりしました。絵本もいっぱい読んであげました。

そんなもっちゃんも、今は三才です。ぼくは、ひらがなを教えてやったり、牛にゆうをあげたりします。いっしょにお風呂に入つて体や頭をあらつてあげます。

もっちゃんは、かいじゅうごっこが大好きです。本とうにつよいです。手かげんなしでかかつてくるので、ぼくはいつともまけます。サッカーもつよいです。パスするとうまくとつて、つよくキックします。ぼくは、もっちゃんとよくクツキーをつくりまします。いつも、まだできていないのに食べようとします。もっちゃんは、気もちのわるい虫をつかんできて、みんなをびっくりさせまします。

そんなもっちゃんを、こちよこちよするとかわいくわらうので、もつとこちよこちよしたくなります。それに、もつちゃんは、お母さんにおこられると、泣きながら、ぼくにくつついてきます。それがうれしくて、たまらず

埼玉県

朝霞市立朝霞第五小学校 二年

下口輝晴

ぎゅつとしてしまいます。

でも、さい近、もっちゃんは、すぐく生いきです。まるで、お母さんのように、「早く食べなさい」とほくに、えらそうに言います。自分もまだ食べおわつていないのに。もっちゃんは、ぼくのおやつも食べてしまいます。ぼくは、いつものこしてあげているのに。

もっちゃんがいると、できないこともあります。お父さんとしようぎや、すぐろくをしていると、たいていもっちゃんにぐちゃぐちゃにされます。ピアノのれんしゅうも、べんきょうも、じゃまされます。大じな図かんも、やぶられました。それに、お母さんにおこられることも、ふえました。大体はもっちゃんがわるいののに。

でも、ぼくは、もっちゃんがいまいと思つたことは、一度もありません。それほどもっちゃんは、かわいいのです。一週間前から、子ねこをかっています。もっちゃんは、本とうのお兄ちゃんのように子ねこをしつけています。それを見ていると、ちよつとわらつちやいます。

ぼくにとつて、もっちゃんはさいこうのあそびあい手です。「もっちゃん、いつもあそんでくれてありがとう。」これは、お兄ちゃんが弟に言うことじゃないのかな。これからもいっしょにあそぼうね。